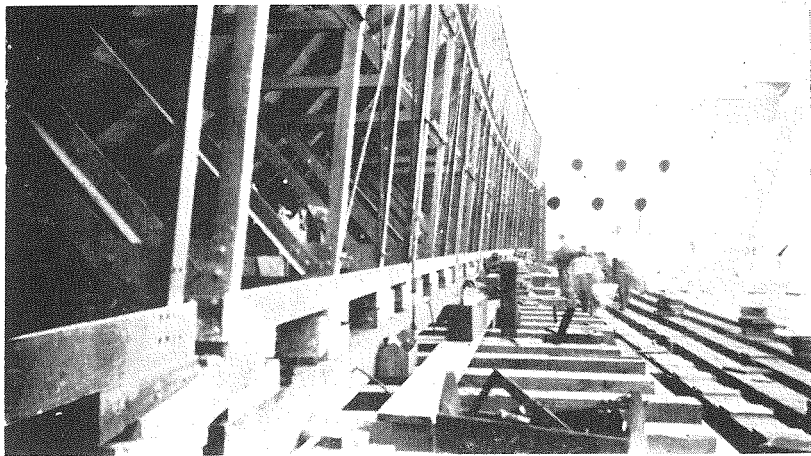
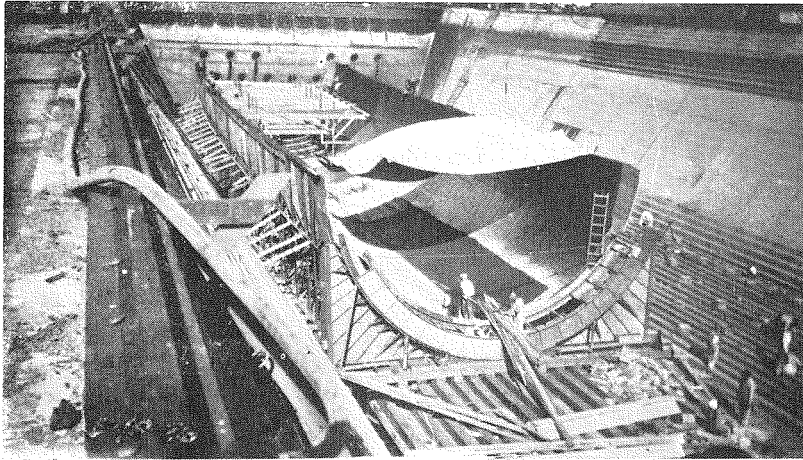


米國工事の誌上視察



近代工事の尖端をなす 水底隧道用のチューブ工事……(2)

鐵道省工務局技師 柳 生 義 郎

第 9, 第 10 圖 工事中の支持體

Tube の Segment 1個の重量は完成後約 5,000 噸の大量に達するが故に、コンクリート施工中其支持體に及ぼす壓力は甚大なものである。従つて軀體の下部インバルトに對する外側の型枠を配置する前に船渠中に寫眞第 9 に示す如く床面一面に12吋×12吋の角材を配列して強固なる基礎支持體となしたる上に更に各フレームと此等木材との間に寫眞第10に示す如く木材の楔を用ひて各部均等の支持をなす事に努め、又凝固後の型枠取脱しを容易ならしめてゐる。